

白門ライオンズ会報

Quarterly of Lions 2019.7-8-9 No.18

東京白門ライオンズクラブ <http://hakumon-lions.org/>



寄稿

東京白門ライオンズクラブ 15周年を終えて思う事

第12代会長 境 捷彦



その昔、南甲倶楽部一月会で榎先輩とお会いした時に、当会への入会を勧められました。隣席にいたのが初対面だった39年卒・会計士のM氏で、熱心に一緒に入会を勧められ、彼曰くロータリークラブと違い家族ぐるみで参加でき楽しい会である由、入会を決めました。

年会費20万円は高く感じましたが、未だ現役だったこと、大半は例会会費ですよとの事、例会に出席すれば消化(?)してしまうか、くらいの軽い気持ちでした。

入会PR書も適当に目を通した程度で、入会后中央大学のみに奉仕する団体と聞き「参ったな」と思った記憶があります。

新宿LCの記念大会と記憶していますが、京王プラザホテルで紫のライオンズタスキとライオンズ帽を被ったメンバーに会い、ライオンズクラブはこんな格好するのかと少しブルーな気持ちになったものです。

世間知らずの小生、高邁な入会趣旨から名だたる中大OB経済人は皆参加すると思っていましたので、初顔合わせの時は知らないメンバーばかりで少し戸惑いました。その後、M氏は会計処理で騒ぎ退会、39年卒同期のCM富樫Lも退会し、寂しくなりました。

第5代鈴木誠会長、中西美子幹事の際、中西Lの依頼で副幹事を務め、第6代溝渕会長時に幹事を拝命、榎秀郎Lからクラブ活動の全責任はある由指導を受けました。事務局右江さんは、全て事務処理他するものと何でも頼んでいましたが、だんだんその内情を知り、パソコンスクールに通い、極力自分でできる事は自分で処理するようにしました。

「校歌を歌う会」も年々鈴木誠Lご夫妻の多大なご尽力で盛会の一途ですが、1回目は四谷倶楽部で開催、最初の鈴木邸での会はゴルフ会の後に開催した思い出があります。よく鈴木誠先生ご母様が階段の処で聞いておられた懐かしい思い出、中山正暉先生のエンターテイナーぶりなど、素晴らしい思い出が沢山あります。

思い出に残る例会は沢山ありますが、秋川溪谷散策、この時は田尻L達と事前の下見をしました。又ディズニーランド300クラブの納涼例会も楽しかったですね。楽しい例会と、中山正暉先生をはじめ、多くのメンバーの知己を得て、ライオンズクラブは、私に思い出という財産を与えてくれました。特に中山先生が大阪芦屋から上京され、講演されるお楽しみ講座は感懐深く、目から鱗が落ちる事が多くいつも期待に胸が膨らみます。

昔ある時期、怒号が乱れ飛ぶ理事会もありましたが、最近は穏やかでそのようなことは有りません。今15周年大会を終えて、新たな16年目を踏み出し、伊東敏会長のもとで進める検討委員会の立ち上げにより、理事会で時折紛糾することもあります、

“雨降って地固まる”。将来に向けて良い方向で終息する事をお

祈りしています。

私は当初、拡大理事会なる会がさっぱり分からず欠席していましたが、ある時期に意を決し出席したところ、アルコールの入るせいか活発な意見の飛び交う会で、今は時間の許す限り参加しています。若い方は是非、昼の時間帯ですが一度シーボニアに参加してみると良いと思います。

蛇足ですがシーボニアは鈴木誠先生メンバークラブで、会は11時半からジュッフェスタイルの食事をとり、12時から13時まで会議です。料理は全て美味しく、カレーは特にお薦めです。是非一度参加してみてください。

当クラブは榎秀郎Lが立ち上げ、今日まで先頭に立って会員募集はじめ、クラブの運営をその実行力と卓抜したアイデアで牽引してきてくれました。検討委員会については議論百出ですが、委員会メンバーの方々は5年先、10年先の白門LCの先頭に立って活躍される方々と思いますので、絶大なエールを送ります。次代を担うメンバーは何時までも先達に頼らず、先陣を切ってクラブ運営に参加ください。

終わりに、榎秀郎Lの右腕としてクラブ創成期大活躍された36年卒の故CM杉浦康雄Lには本当にお世話になりました事を書き添えさせていただきます。



▲中山正暉終身名誉会長と一緒に記念撮影！



▲東京ディズニーランド納涼例会 室内から眺めたパレード



寄稿

奥が深い、古美術商のお話

株式会社彩の国文化社 代表取締役 増渕 秀一

古美術の世界はものづくりではありません。すでに作られたものを取引して手数料を頂いております。言わば地球に優しいリサイクル活動をもって、商売をさせていただいております。

もともと古美術品は、人々が生きる為に必ず必要なものではありません。人々が衣食住に満たされた時に初めて、商売が成り立つものであります。砂漠で遭難した時の水やお腹が空いた時のおにぎりは金塊より価値があります。「食う寝るところに住むところ」が十分に満足できないと、商売にはなりません。

又、趣味の世界ですので、そこが合わない仕事にはなりません。数奇者がいないとこれもまた、商売にはなりません。不要になっていらなくなったものを必要な方に引き渡すのが私の仕事です。

さて、古美術品の価値を決めるものはなんなのでしょう？それは簡単です。欲しい人が増え、その人々が買い続けることにより、ものの価値が上がるのです。その昔、「なんでも鑑定団」で、中島誠之助さんが蛸唐草（唐草の文様がぐるぐる回って描かれている、目の回るような）の皿や初期伊万里の美しさをテレビで放映したときには、蛸唐草の皿や初期伊万里の値段が高騰しました。経済的にも日本がまだまだ堅調だったころです。

中島誠之助さんは、元々は南青山骨董通りで初期伊万里屋さんをやっていました。今はテレビで有名になったので、青山のお店を閉め、大橋巨泉事務所に入り役者をやっております。

さて、初期伊万里や蛸唐草の皿のその後の価値はどの様になったのでしょうか。現存する個数が少なくなれば、また、集める人が多ければ価値は上がります。その様なわけで、高く取引される蛸唐草の皿や初期伊万里はよく売れるので、中国の景德鎮窯で生産する人が出てきました。

磁石（焼物を作るときに使用する粘土質物）がよく似ているので素人目ではほとんど見分けがつかず、悪貨は良貨を駆逐するようにどんどん価値が低下していきました。今では、多くの初期伊万里が当時の価格とは比べ物にならないくらい安く購入することができます。

西東京の川合玉堂美術館もかなりの数の作品を収集しておりましたが、閉鎖し、一気に作品が市場に出回った為に価格がともりリーズナブルになっております。経済状態が悪くなると、一部の作品が安く買える様になります。その一方で、棟方志功や藤田嗣治などは価格が安定しています。これは海外のコレクターが作品を収集し続けている為です。

また、日本の美術の中で海外の方が買うことによって支えられる品は、浮世絵などがあります。かつての日本（江戸期）は焼物を海外に輸出しておりました。焼物（伊万里焼等）を当時、梱包するのに浮世絵を使っていました。今の新聞紙（エアパッキン）の代わりです。焼物も勿論人気がありましたが、それ以上に浮世絵も人気がありました。

浮世絵に影響を受けた画家は海外にもいます。有名なところだと、ゴッホなどが特に影響を受けています。焼物より、包み紙である浮世絵の価値の方が高かったとも聞きます。日本の美術は江戸の時代に成熟したと言えます。平和で旦那衆がお金を使うことができる。また、作り手も学校などにも通わずその技術専門に働き終わる。技術オタクのたまものであります。

今の日本は経済が停滞しているが、逆に中国経済が発展してきたため、30年位前まで数万円で取引されていた齊白石、張大千、徐悲鴻、呉昌碩などの作家の値段が大幅に上がっています。日本人の作家で値段が上がっているものは現代アートの作品が多いです。近年の近代アートはアメリカを筆頭に買い支える財閥があるので、価格が安定して上がっています。

アメリカは歴史がないので、現代アートを自国の文化としています。何はともあれ、ものの価値は集団幻想なので、自分が持っていて気持ちがいいかそうでないかが一番大切だと思います。

そのような中での出会いは、本当に嬉しいものです。すべては一期一会。お気に入りの器で頂くお酒は最高に美味しいものです。ご不要な品ございましたら、是非私にご相談ください。出張無料・無料査定・高価買取。古美術品から土地家屋まで、誠実に買取いたします。遺品整理・相続分割査定等、お困りごとの相談も受けております。



2019年7月3日(水)

第一例会報告 於銀座東武ホテル(芙蓉)



▲石村 L による理事会報告



▲大野 L のお話

例会は恒例により、先ず国際協会認証状が鈴木終身理事長から伊東敏会長に引き継がれました。続いて新旧3役バッジ交換、所感表明が行われました。

伊東敏新会長の挨拶は8年前のライオンズ入会の経緯から始まりました。スポンサーは岡本睦治元会長、岡本会長の会社に伊東会長の弟さんが勤務されていたご縁、お嬢さんが岡本元会長の会社に就職・岡本元会長の部署に勤務とご縁が重なり入会されたそうです。廣澤洋二会長時、幹事長を務め、現在に至りました。

今期はゲストスピーカー10名。原子力・医療・相続・骨髄バンク他計画的に講話を実施、納涼例会・クリスマス例会・お花見(新宿御苑)も内容充実で楽しい企画満載です。又例会席順も一考します。クラブ運営も会長就任挨拶にも述べましたように精力的に取り組む所存です。

当クラブの更なる発展の為、クラブ運営検討委員会を立ちあげました。委員は横井L・木村具生L・増淵L・河野L・小平L・大久保L・伊藤L・茂岡L・井原L・増尾Lにお願いし就任して頂きました。尚、今年は河野信之Lに是非ゴルフ短信を編集・発刊して頂く事を切望します。

お誕生会は茂岡幹弥L・伊藤敏L・竹内敬雄Lのお三方でした。竹内Lへご結婚祝いが贈呈され、「お祝いが無駄にならないよう頑張ります」と決意表明されました。

山崎司平Lはメイキャップ参加でご挨拶されました。銀座LCでは例会100%参加でライオンズメンバーの鑑、大変熱心なライオンで中央大学法曹会元幹事長です。

田口彰紀Lのウィ・サーブで楽しい例会が始まりました。鈴木誠Lの大学・学員会報告は特になく、新婚竹内敬雄Lインタビューです。夫婦愛和の秘訣について竹内Lに伝授。54年のキャリアから物申しますと、先ず「相手の気持ちになること」「程よい距離感を持つこと」との事。体感温度の違い、金銭感覚の違い等、お

互いに我慢・相手の気持ちに寄り添う事等、大変実感のこもったレクチャーをされました。岡田孝子Lも参加され、ご自身の所感を述べられました。

理事会報告は石村博義L。中大校歌は昭和25年にできた由、因みに石村L・山崎L誕生の年。25年は業の寅ですよ!!

ドネーション発表は竹内L・増淵Lのフレッシュコンビです。会計・根岸Lによって発表されたファイン・ドネーションの総額は135,000円で順調な滑り出しです。

横井第一副会長伊東丸出航の祝辞、竹内Lが「幸多かれ」と締め閉会のゴングを鳴らしました。参加者24名。

【L 境 捷彦・記】



▲増淵 L と竹内 L のドネーション発表



▲鈴木 L、岡田 L から新婚竹内 L へ、夫婦愛和のためのレクチャー



2019年7月17日(水) 第二例会報告 於 銀座東武ホテル(芙蓉)



▲ 新入会員 宮川美香 ㊦の入会挨拶



▲ 中西 ㊦によるウィ・サーブ



▲ 相続についての講話を話される木村具成 ㊦

7月17日(水)、銀座東武ホテルにて7月第二例会が行われました。ビジターで、榎 ㊦のお孫さんの木澤杏那さんとイタリアのライオンズクラブのホームステイでお世話になったパレンティーナさんが参加しました。パレンティーナさんは流暢な日本語でご挨拶されました。

お楽しみ講話では、木村具成 ㊦に相続についての講話をして頂き、とても勉強になりました。ウィ・サーブは素敵な着物の中西元会長が行いました。

会長挨拶は日本と韓国のお話で、もともと日韓が留学生を通じて、仲が良かったことがよくわかり、政治と国民との考え方が違うことも勉強になりました。

大学・学員会情報は鈴木誠元会長と宮川 ㊦の若田勝先生との関わり合いの話や、議員生活について聞くことができたり、パレンティーナさんの話を宮川 ㊦に通訳して頂いたり、木澤さんの留学の話の聞いたり、和やかな雰囲気になりました。

【㊦ 増淵 秀一・記】

2019 年 8 月 24 日 (土)

納涼例会報告 於 納涼船エメラルダス



▲ エメラルダス号をバックに、記念撮影

8 月 24 日 (土)、白門ライオンズの納涼例会が行われました。今回の納涼例会は、大久保英彦 L 紹介の、東京都観光汽船 (株) の守谷慎一郎さんの協力により納涼船エメラルダスを貸し切ることができました。

大会・企画会員親睦委員長の岡田孝子 L と伊東尚 L の努力により、総勢 61 名も参加者がありました。船上ではシャンパンで乾杯の後、白門ライオンズ丸の船長でもある伊東敏会長の挨拶を始め、中大丸の福原紀彦船長からも挨拶を頂きました。

納涼例会は会員家族共に参加でき、楽しめる会なので、普段と比べてより和やかな感じで例会が行われました。船内では、夜景を観ながらビュッフェ料理を楽しみ、ショーとしてベリーダンスを楽しむことができました。

ひと夏のひと時をこの様な形で楽しめるのも白門ライオンズならではのようです。また来年の納涼例会も楽しみです。

【L 増淵 秀一・記】





2019 年 9 月 4 日 (水)

第一例会報告 於 銀座東武ホテル (芙蓉)



①「白門ライオンズクラブの歌」斉唱 ②、③大学・学会情報(松田 L、横井 L) ④委嘱状を掲げる大久保 L と茂岡 L ⑤田無 LC の増田正明 L のご挨拶 ⑥河野 L、水津 L、お誕生日おめでとうございます! ⑦増淵 L と小平 L のドネーション発表 ⑧鈴木元会長、榎元会長、星野元会長による「ライオンズクラブの基礎知識」資料 ⑨、⑩伊東会長から委嘱状交付の様子 ⑪、⑫「ライオンズクラブの基礎知識」を講義する榎 L、星野 L ⑬水津 L、お誕生日のご挨拶 ⑭田無 LC の増田正明 L と一瀬晴雄 L

9 月度第一例会が銀座東武ホテルにて行われました。当初はメンバーアンケートを実施するはずでしたが、ライオンズクラブについて理解度を高めてから改めて実施することになりました。

今回ビジターで、田無 LC の増田正明 L と、同クラブの一瀬晴雄 L が出席されました。増田 L は次期ガバナー候補者で、榎 L にぜひ白門ライオンズに訪問したいとお願いしていた方で、願いが叶い喜んでおりました。一瀬 L は中央大学の法学部出身の方でしたので、是非うちのクラブの賛助会員になっていただけると嬉しいと思いました。

今年度の 330-A 地区のキャビネット役員として、大久保 L、茂岡 L と L 増淵に委嘱状が届きました。お誕生会は 8 月 16 日生まれの水津 L と、8 月 25 日生まれの河野 L。1 か月遅れですがお祝いすることができました。おめでとうございます。

メンバースピーチは「ライオンズクラブの基礎知識」ということで、鈴木元会長、榎元会長、星野元会長が講師となり、執り行われました。当クラブは山浦ガバナー期に新宿 LC にいた榎 L が、山浦ガバナーに大学のライオンズクラブを是非作ってほしいとの依頼を受

け、新宿 LC の子クラブとして生まれたことや、設立にあたりチャーターメンバー(設立当初の仲間)の数々のご苦勞があったことを学びました。

ライオンズクラブは地域に貢献するのですが、当白門ライオンズクラブは中央大学を地域とするライオンズクラブであり、中央大学に貢献するライオンズクラブであるということなどを、資料とともに理解しました。

大学・学会情報では、横井 L、松田 L、星野元会長から発表がありました。法科といえば中央大学であり、法科の早稲田や法科の京大などはない。法学部は都心回帰に熱心であり、1 年生は後楽園キャンパス、2 年以降は茗荷谷キャンパスに移る予定。ほかの学部はあまり都心回帰に熱心ではなく、商学部などは明治大学の方が人気が出ているので、商学部も都心に移せば優秀な学生が集まり、試験も合格率が高くなるのではないかとのことです。都心回帰楽しみですね。今回の例会も盛会にて終了することができました。

【L 増淵 秀一・記】

2019年9月28日(土)

中央大学国際経営学部秋入学式 於 中央大学



9月28日(土)、中央大学国際経営学部秋入学式が開催されました。

福原学長から隣席並びに挨拶依頼があり、我がクラブから伊東敏会長が出席しました。入学した13名の国籍は中国、韓国、スウェーデン、スペインです。ウェルカムパーティーでは伊東会長が大変流暢な英語でスピーチされました。大学外部団体の隣席はライオンズクラブのみだったそうです。

【L 境 捷彦・記】

2019年9月29日(日) 第28回中央大学ホームカミングデー

「中央大学の夕べ」に参加して 於 東京ドームホテル「天空」



東京ドームホテル「天空」にて17時30分～19時30分、2時間にわたり開催。小池百合子東京都知事挨拶で開演、法学部都心展開、新学部設置、課長職以上は中央大学OBが最も多いなど、本学を持ち上げるタイムリーな挨拶をされました。

その後大村理事長、酒井総長、福原学長、久野学員会会長、乾杯の発声は深澤元理事長と続き、乾杯のビールが飲めたのは18時20分頃でした。ウェルカムドリンクはジュースとウーロン茶の健康的な飲み物でした。その後親子3代表彰がありましたが、注目度の

ない、親子3代の方々には少々寂しい式でした。

次に重松監督率いるバンド演奏に、小山国分寺支部会長の東京音頭、宮寺陽子L率いる美女軍の踊りと歌声に酔いしれ、圧巻はいつもながら一番燃え上がる応援団演武でした。

抽選会は質素に燃え上がる間も無く終わり、大木田守実行委員長の開会の辞で幕を閉じました。参加費6000円也。

【L 境 捷彦・記】

2019年9月30日(月) ライオンズクラブ国際協会330-A地区

2019～2020年度ガバナー公式訪問 於 東武ホテルレバント錦糸町

伊賀保夫ガバナーを迎え、東武ホテルレバント錦糸町にて18時より160余名のメンバーが集い開催されました。白門LCは伊東会長・石村幹事長・根岸会計の3役を始め13名参加、長いセレモニーの後19時半に第二部懇親会になり、20時半に「また会う日まで」を歌い散会となりました。キャビネット委員増渕秀一Lが終始会場で活躍していました。伊賀ガバナーズ・テーマは昭和、平成から令和の時代に「櫻をつなぐ」です。

【L 境 捷彦・記】



▲ ご挨拶をされる伊東会長

寄稿



幸運を運ぶ煙突掃除屋さんを目指して

株式会社アイ・エヌ・ジー 代表取締役 木村 実牙男

中央大学白門ライオンズクラブ会員のみなさま——日頃より中央大学陸上競技部に対し、ひとかたならぬご支援とご声援を賜り、誠にありがとうございます。とりわけ箱根駅伝チームには物心両面にわたるご援助を頂き、感謝に堪えません。この紙面をお借りし、改めて御礼申し上げます。

さてこの度は、会社紹介という事で厚かましくも寄稿させていただくこととなりました。何卒、宜しく願ひ致します。

わたしどもの会社は「日本一のチムニースーパー」すなわち「幸運を運ぶ煙突掃除屋さん」を目指す技術者と専門家の集団、株式会社アイ・エヌ・ジーと申します。

これは映画『メリー・ポピンズ』の挿入歌「チム・チム・チェリー」で知られる「煙突掃除人と握手をすると幸運が訪れる」というイギリスの伝説より、わたしどもの決意と存在意義を分かりやすく表現したものです。

現在、メインの仕事は「煙突用石綿（アスベスト）断熱材と石綿含有外壁塗材の安全で確実な除去処理」になります。その基本はWJ「ウォータージェット」という超高压水を活用した工法により、水に高压をかけ制御することで、洗浄のみならず、コンクリート構造物の切断や削り、破砕などが自在におこなえる工法を独自の研究開発を進めながら平成元年より事業展開をして来しました。

水の特性である「自由に形を変えられる」「高压にすれば固い物でも破砕できる」「破砕する際の振動が無い」「粉塵の飛散を防止できる」などのメリットを生かし、当初は旧日本道路公団の橋梁土木へと進み耐震補強工事にともなう表面処理や橋脚及び橋げたの切断、新設ジャンクションとの取り合い工事に伴う既設床版の削り（切断）工事等多岐にわたりWJ工法で工事を行って来ましたが、1998年に建設リサイクル法の施行アナウンスにより、分別解体工事が推奨・固定化されるに至って、そのWJ工法による有害物質及び汚染物の除去を目的とした工法を生み出す事に成功。そして、この20年間は煙突内の有害物質であるアスベスト及びダイオキシン類・重金属類の除去処理事業に着手しました。恐らく当社がWJ工法を使用している煙突の除去事業は日本で初めてであると自負しています。

おかげさまで、その革新的な工法が認められ、特許（4件）、民間で開発された新しい技術を審査・証明する機関である日本建築セ

ンターでの審査証明（3件）も取得でき……また今般、国土交通省が「公共工事等における技術活用システム」の中核として運営するNETIS（新技術情報提供システム）にも2工法が掲載されております。

福島原発の事故以来、眼に見えない放射性物質の危険に対する国民の関心は極めて大きなものでありますが……もうひとつの『静かなる時限爆弾』とも称されるアスベストという「日常生活に潜む危険」については思いのほか、知られていないのが実状です。

高度成長期に、アスベストは利便性やコスト等から建築物等に広く使われました。その1970～1990年代の建築物が、いままさに解体や耐震補強の時期に入っており、2020～2040年に向かってピークを迎えます。

とりわけ断熱性の高さから、石綿は煙突の断熱材として多く使われました。それらは学校や病院などの公共施設、集合住宅やマンションなどの建築物……といった一般の国民が普通に暮らす日常の中に存在するのですが、なかなか直接に眼に触れることがないため、見過ごされがちです。

環境省の発表でも——アスベスト関連の除去は、これから2045年代頃までつづくとされ、その量は累計で約3000万トンともいわれることから、社会・環境・健康に亘る大きな問題であることはまちがいありません。

ここに至って行政もようやく、大気汚染防止法・石綿障害予防規則等の改正など……本格的な石綿への規制強化に乗り出す指針を打ち出しました。ただ、いくら行政が指針を示したとしても、実際の現場でのソリューションが確立されていないと画餅になってしまいます。

いち早く、この危険に気づいた弊社は約20年に亘り、煙突内のアスベストの安全確実な除去処理に取り組んでまいりました。

ここで記述をはじめますと、とても時間が足りませんので、割愛させていただきますが、ひとつだけ説明をさせていただければ、諸法令の改正により石綿についても維持管理の状況によっては、建築物の所有者に責任が及ぶ可能性があります。2010年4月からは国内の企業会計に資産除去債務が導入され、有価証券の発行者は原則として建築物に石綿含有建材が存在するか否を調査して資産除去債務を合理的に見積り、資産除去債務を負債として計上するとともにこれに対応する除去費用を有形固定資産に計上する会計処理を行う事とされています。

すなわち、ご自身や会社が保



▲ 建物付随型煙突外観



▲ 大型独立煙突全景



▲ 外壁塗膜除去装置噴射



▲ 施工前の煙突内



▲ 超高压水による除去洗浄後の煙突内



▲ 機材設置の様子
（超高压ポンプ車と吸引バキューム車）

有する建築物や構造物にアスベストが残存している場合は、その安全除去の責任を負うということです。だから「知らないで売却した」では済まされません。しかしながら同時に資産除去債務は負の資産に該当しますので、税制上のメリットもあるという事になりますのでご留意戴ければ幸いです。

最後になりますが、前述した往年のディズニー名作映画『メリー・ポピンズ』のなかで、主人公である魔法使い、子供の世話役を演ずるジュリー・アンドリュースが親友の煙突掃除屋さん、子供たちと一緒に歌う有名な歌が、「チム・チム・ニィ チム・チム・ニィ チム・チム・チェリー」とあります。この歌は「煙突掃除人と握手をすると幸運が訪れる」というイギリスの伝説をもとに作られています、さらに原詩にはこんな部分もあります。

「煙と灰にまみれて過ごしているけれど世界中でこんなに幸せな

やつはいない、こころにプライドは満ちあふれている」……もちろんさ！ と、このようなくだりです。

この紹介を機に、気持ちを新にしてさらなる煙突アスベスト・ダイオキシンに関する除去処理のスペシャリスト、日本一のチム・チム・チェリー……誰からも握手を求められる「幸運を運ぶ煙突掃除屋さん」となるべく精進してまいる所存です。何卒、ご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

ありがとうございました。

(株式会社アイ・エヌ・ジーのホームページより一部転載)



▲大型煙突解体作業の様子

コラム

私の超能力

弁護士 横井 弘明

ある男が殺意を抱いて憎い相手に森に行けと命じた。命じられた男がそのとおりに森に行ったら、雷に撃たれて亡くなった。命じた男に殺人罪が成立するだろうか。昔読んだ刑法の偉い先生の本にこのような設例が載っていた。もちろん殺人罪が成立するはずもないが、もしこの男に未来を予知できる超能力があるとすれば、話は別になる。

実は何を隠そう私にはこの超能力が備わっている。

朝の丸の内線新宿三丁目駅では、何かの拍子に文字どおり立錫の余地なく、まったく身動きがとれない状態になることがある。こんなとき、周りの迷惑を顧みず、スマホをしっかりと握りしめて肘をつっぱったままゲームに興じている彼又は彼女が近くにいと、目の前に突き出されたスマホを叩き落としかくなる衝動を抑えることは難しい。

不幸にしてこのような場面に遭遇すると、私は、じっと念をかけ、彼又は彼女の人生を覗き見る。こんな手合いは、ひと昔前の言葉で言えば空気が読めない、たとえて言えば弁護士会館のエレベーターのように気の利かない輩に決まっている。職場では上司に疎まれ、仲間にも相手にされない、もちろん良い伴侶に巡り合うこともない。自己抑制がきかないから、血統、コレステロール、γ-GTPの数値も高いに違いない。ときに悪いクスリに手を出すことだってあるだろう。良い弁護士を紹介してくれるような親切的な友人もないから、執行猶予が付く事案でも実刑になってしまうだろう。

しばし、思いを巡らしていると、彼又は彼女に対して、憐憫の情すら覚え、いつの間にやら当初の怒りも消え、気が付くと電車は銀座駅のホームに静かに滑り込んでいくことになる。

(晴海協和法律事務所の残暑見舞挨拶状より転載)

編集後記

山々に秋霧が立つこの頃、しっとりとした風に、ふと寂しさを感じます。会報原稿をL井原俊二先輩より引き継ぎましたL増渕秀一です。実際に原稿を作ってみると、L井原先輩のご苦勞が身にしみて感じます。至らないところがいろいろあると思いますがご指導ご鞭撻のほど、宜しく願い申し上げます。また、皆様からのご意見、ご感想、寄稿文など頂きたく存じます。どうぞよろしくお願いいたします。

【L増渕 秀一・記】

Quarterly of Lions 2019.7-8-9 No.18

発行日 2019年10月31日

発行人 伊東 敏

編集／総務・広報委員会 増渕 秀一 井原 俊二 境 捷彦 大越 武雄

発行所 東京白門ライオンズクラブ

事務局 八王子市南大沢 3-14-4-304 TEL/FAX.042-676-4147

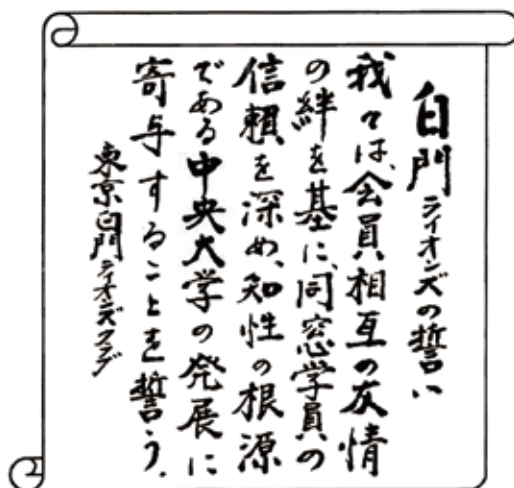
制作協力 株式会社 ノラ・コミュニケーションズ

白門ライオンズ会報

揮毫 中山 正暉L



2019.7 ~ 2020.6



クラブスローガン

白門の絆を奉仕で結ぶ母校愛

東京白門ライオンズクラブ

白門ライオンズクラブ 🔍

<http://hakumon-lions.org>